

文化財保護、教育振興に貢献

関宮さんと岩淵教育長が県教育表彰を受賞

10月31日に県民会館で開催された「いわて教育の日のつどい」で、多年にわたる文化財の保存管理や指導および助言、文化財保護と活用促進に努めた功績により関宮治良さんが、多年にわたる教育行政の推進に尽力し、教育の振興に努めた功績により、岩淵実教育長が岩手県教育表彰を受賞されました。

11月7日には、関宮さんが青木町長を訪問し、受賞を報告。関宮さんは「遺跡を守りたいという一心で活動してきた。これからさまざまな活動を続けていきたい」と話していました。



雨にも負けず、稲刈りを楽しむ

ライス・アート in ひらいずみ稲刈り体験

「第10回ライス・アート in ひらいずみ」稲刈り体験（農事組合法人アグリ平泉主催）が10月27日、長島地区の水田で開催されました。

稲刈りには約100人が参加。あいにくの雨模様でしたが、参加者は夏から秋にかけて観光客らの目を楽しませた「奥州藤原氏三代」の図柄を丁寧に刈り取っていました。作業後には、おにぎりとお汁が振る舞われ、参加者は冷えた体を温めていました。



職人がものづくりの魅力を発信

オープンファクトリー五感市

11月9日から11日の3日間、平泉町、奥州市、一関市の県南地域で、ものづくりの現場を公開する「オープンファクトリー『五感市』」が開催されました。東北初開催となるイベントで、伝統産業や製造業、観光業などから26事業所が参加。

初日は平泉文化遺産センターでオープニングセレモニーが行われた後、各工房などが公開され、参加者は普段見ることのできない作業工程や職人たちの高度な技を目の当たりにして、ものづくりの価値や魅力を感じ取っていました。



佐藤さんらが永年勤続表彰

長年にわたり地域の福祉向上に尽力

9月27日、民生児童委員の佐藤謙一さん（6区）が全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞。また10月31日には、民生児童委員の千葉恵子さん（3区）、千葉由美さん（12区）、佐藤照子さん（14区）、鈴木良治さん（17区）と、主任児童委員の佐藤由吏さん（19区）の5人が岩手県民生委員児童委員協議会会長表彰を受賞されました。6人は長年にわたり、現在も委員を務めながら地域の福祉向上に貢献していることから、永年勤続民生委員児童委員として表彰されました。

利用者の相談に耳を傾ける

人権相談交流会

11月14日、特別養護老人ホーム慶泉荘で利用者約60人を対象に人権相談交流会が開催されました。まず初めに、町内の舞踊団体「砂っ子の会」による「縁舞台」や「きよしのズンドコ節」などの舞踊5演目が披露され、利用者は美しく力強い舞に魅了されていました。

終始、和やかな雰囲気の中、人権擁護委員4人それぞれが日常の困り事や体調などについて利用者に声を掛け、寄り添うように話を聞いていました。



感謝の気持ちを込めて片付け

人権の花運動

10月31日、長島小学校で6月に実施した人権の花運動のプランターの片付けを行いました。秋晴れの空の下、長島小学校の1～2年生が人権擁護委員とともに、プランターの土を片付け、なかなか落ちない汚れもブラシを使って丁寧に水洗いしました。

プランターの片付けの後には、「きれいに咲いてね」とチューリップの球根を優しく手に持って花壇に植え、来年春の開花を楽しみにしていました。



図書館事業の振興に貢献

「パパ♡イ〜ヨ」が図書館事業功労者表彰

パパさん読み聞かせサークル「パパ♡イ〜ヨ」（千葉博代表、会員19人）が図書館事業の振興に功績のあった団体として、県図書館協会の平成30年度図書館事業功労者表彰を受賞しました。このサークルは平泉小学校の読書ボランティアから「お父さんたちによる読み聞かせを実施してほしい」という声から有志が集まり、平成25年に結成。現在では小学校での朝読書のほか、町立図書館での「おはなし会」や幼稚園・保育所での読み聞かせ会に参加するなど、精力的に活動しています。



「芸術」「実り」の秋を満喫！

芸術文化祭と産業まつり

第45回ひらいずみ芸術文化祭が11月3、4日の両日、平泉小学校と町立幼稚園、平泉保育所を会場に、第45回ひらいずみ産業まつりは11月4日に観自在王院跡で開催され、会場は多くの来場者でにぎわいました。

このうち芸術文化祭では「十人十色〜浄土のまちの個性輝く芸術祭」をテーマに、「サイエンスショーと親子工作教室」など楽しい催しが繰り広げられ、子どもたちは科学の不思議に目を輝かせていました。